



姉妹都市交流の方向性を協議するため短期渡米した平田町長がパーティーでスピーチ。右は通訳する若山先生。



瀬棚から18時間、ようやくアメリカに到着！空港にはフクダファミリー（右の2人）がお出迎え…。



さすがにアメリカは大きい！トラクターもこのサイズ！隣に並ぶとこんなにも大きいです！



ウェルカムパーティーもお別れパーティーも、ほとんどのご馳走が手づくりの料理でした。

さすがアメリカ！  
スケールの大きさに  
ビックリ続きの旅  
でした！



# 姉妹都市ハンフォード 漫遊記

昨年、11月30日から12月8日の日程で、姉妹都市交流推進協議会（会長：生出真知子）が「姉妹都市ハンフォード市成人派遣事業」を実施しました。今回は、成人派遣6名（一般応募4名、通訳、事務局）と2年ぶりに再開された瀬棚商業高等学校見学旅行29名のほか、檜山北部3町の合併協議を受けて今後の姉妹都市交流のあり方を検討するため、平田町長、濱口町議会副議長、岩田協議会副会長の3名も短縮日程ながら公式にハンフォードを訪問しております。（総勢40名）ハンフォード滞在中（12月1日～12月5日）は、公式訪問団を中心に開催された公式会議への参加や施設や農場の見学など、ハンフォード市姉妹都市委員会（委員長：プレント・グラハム氏）が用意したプログラムに沿って、いろいろな角度からアメリカ・ハンフォード市を見学させていただきました。ハンフォード市滞在中は、高校生と同様に市内の一般家庭にホームステイさせていただき、アメリカの生活習慣や文化・風習に触れ、言葉の壁と戦いながら多くの方と交流を深めました。【担当：教育委員会事務局 増田】

成人派遣  
メンバー

■一般参加者（4名）／大根田登（東大里1区）、高橋悟史（本町8区）、熊野 望（本町5区）、加我裕美（本町10区） ■通訳／若山のりこ（中学校教諭） ■事務局／増田和彦（教育委員会事務局） 計6名



広大な敷地を後ろのセスナ機で空から見学しました！キレイに区画整備された農場地帯は見事でした。



一帯の飲雑用水を支えるこの灌漑用水路は、なんと！幅200mで距離も500km。どうりで家が小さく見えます…



さよならパーティで、日本の歌を披露したハンフォードの高校生を助けに瀬商の生徒が乱入！すっかり意気投合



ハンフォードの酪農場です。ここで牛乳をしぼりますが、あまりの広さに奥がまったく見えません…。



もうハンフォードを出発です。たくさんの皆さんが別れを惜しんで見送りに来てくれました。



ハンフォードで喧嘩！？いえいえ、あざのように見せかけるボディアートで交流です！

